



1979年群馬大学医学部卒業、翌年国立公衆衛生院修了後、群馬大学第二内科入局、北関東循環器病院医療情報部部長、医療法人宏愛会篠原病院副院長、医療法人社団敬寿会前橋城南病院院長を経て、2003年から5年間(株)ルネサステクノロジ高崎健康管理センターで専属産業医を務めた後、医療法人高柳会赤城病院内科部長、副院長に就任し現在に至る。

労働衛生コンサルタントの資格も持ち、産業医活動のほか、群馬産業保健総合支援センター産業保健相談員(産業医学担当)や群馬労働基準協会連合会技能講習会講師としてご活躍されている

申込方法 下記受講申込書によりFAX:027-231-7667または郵送にてお申し込み下さい。

<http://www.gunmas.johas.go.jp/topics/H28mentalhelthcareseminar.pdf>

申込締切 平成29年2月28日(火) 期日厳守

申込・お問い合わせ先

〒371-0022 前橋市千代田町 1-7-4 群馬メディカルセンター4階
群馬県医師会内 群馬県メンタルヘルスケア研修会係
TEL:027-231-5311 FAX:027-231-7667

本研修会は、日本医師会認定産業医研修(基礎後期・生涯専門2単位)、THP指導者レベルアップ研修(1単位)が付与されます。



治療と仕事の両立支援～がん患者サポートセミナー～が開催されます



がん対策基本法が改正され、事業主の方に、がん患者の雇用継続等に配慮するよう求めることが盛り込まれました。

治療をしながら働くことはできるのか、従業員ががんに罹った時、職場としてできることは何か、第一線で活躍する講師の方にお話をいただきます。

また、本セミナーは、治療と仕事の両立支援をテーマに盛り込んでおり、ワークライフバランスを進める企業の参考となる内容となっております。

開催日時 平成29年2月7日(火) 13時30分～16時30分(受付開始13時00分)

場 所 群馬県立図書館 3階ホール(前橋市日吉町1丁目-9-1)

講 演 第1部「がんを知る」

講師:塚本 憲史 氏(群馬大学医学部附属病院腫瘍センター長)

内容:がんの現状、予防・検診、治療方法等について学びます。

第2部「治療と仕事の両立支援 ～働く世代とがん、いま職場にできること～」

講師:近藤 明美 氏

(近藤社会保険労務士事務所代表、NPO 法人がんと暮らしを考える会副理事長)

内容:従業員ががんに罹患した場合の治療と仕事の両立支援について 学びます。

申込方法 下記受講申込書によりFAX または Eメールでお申し込み下さい。

<http://www.pref.gunma.jp/contents/100006364.pdf>

申込締切 平成 29 年 2 月 3 日(金) ※期間を延長しました。

申込・お問い合わせ先

〒371-8570 前橋市大手町 1-1-1

群馬県健康福祉部保健予防課

電話:027-226-2614 FAX:027-223-7950

E-mail:hokenyobo@pref.gunma.lg.jp



産業保健セミナー(2月)のご案内

当センターの産業保健セミナー(2月)を掲載します。

受講料・教材費は無料です。

※セミナーは、できるだけ計画通り実施したいと考えていますが、会場等の都合により、研修の中止や日程・会場の変更をすることがあります。

申し込み後の変更については、FAX またはメールにてご連絡致します。

☆お申し込み・詳細につきましてはホームページをご覧ください☆

<http://www.gunmas.johas.go.jp/seminar/index.html>

日 程	テーマ	開催場所
☆産業医研修		
2 月 22 日(水)	『 ハラスメントについて考える～ストレスチェックおよび改正男女雇用機会均等法への対応～』	群馬県JAビル
☆メンタルヘルス対策セミナー		
2 月 21 日(火)	『 エゴグラムを使ったメンタルヘルス対策 ～タイプ別ストレス対処とコミュニケーションの取り方～ 』	群馬メディカル センタ
2 月 22 日(水)	『 ハラスメントについて考える～ストレスチェックおよび改正男女雇用機会均等法への対応～』	群馬県JAビル

1 月のセミナー結果

◎産業医研修

テ ィ マ : 『作業環境測定の実際～サンプリングから分析・評価まで～(実地研修)』

開催日時 : 1 月 19 日(木)14:00～16:00

会 場 : ㈱群馬分析センター

講 師：(株)群馬分析センター 担当者

参 加 者：15 名

内 容：作業環境管理を進めるうえで職場の状況把握をするため作業環境測定を実施することは重要です。

塗装作業等の有害業務のある事業所では作業環境測定士が現場でサンプリングをしている姿を見たことがあるかと思います。

本研修では作業環境測定実施機関である群馬分析センター様のご協力により、検知管でのトルエン濃度測定、スモークテスター、風速計での気流測定の実施の他、サンプリングされた試料の処理等について実際に分析室等を見学しご説明いただきました。

参加者からは「作業環境測定の実習があり良かった」「実際の分析機器や方法を見られた」「実際に実習等ができた」「興味深い説明を聞き、とても勉強になった」等の意見をいただきました。



◎メンタルヘルス対策セミナー

テ ー マ：『ストレス対処のためのリラクゼーション法
～香りでストレス解消(アロマセラピー)～』

開催日時：1月27日(金)14:00～16:00

会 場：群馬メディカルセンター 2階セミナー室

講 師：小笠原 映子 相談員

(群馬産業保健総合支援センター カウンセリング・保健指導担当)

参 加 者：7 名

内 容：自分にあったリラクゼーション法を身につけることで、ストレス状態にある心と身体の緊張を緩和でき、ストレスと上手につきあうことができます。

本研修では、アロマセラピーなど手軽に取り入れやすいリラクゼーション法についての基礎知識と実践方法を講義と実習形式で講義いただきました。

参加者からは「なかなかないテーマなので非常に良かった」「ストレス解消として提案できる」等の意見をいただきました。



◎健康保持増進対策セミナー

テ ー マ：『”事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン”の経緯と概要・総合支援センターの関わり方』

『治療と職業生活の両立支援への企業としての取り組み方・すすめ方』

開催日時：1月31日(火)14:00～16:00

会 場：群馬メディカルセンター 2階セミナー室

講 師：中島 弘司(群馬産業保健総合支援センター 副所長)

松岡 治子 相談員(群馬産業保健総合支援センター メンタルヘルス担当)

参 加 者：13 名

内 容：2016年2月に職場における意識啓発のための研修や治療と職業生活を両立しやす



い制度(休暇・勤務等)の導入や体制等の環境整備、治療と職業生活の両立支援の進め方に、特に「ガン」について留意すべき事項を加えた『事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン』が策定されました。

前半では、同ガイドラインの経緯と概要を説明するとともに、総合支援センターが両立支援にどのように関わっていくかについて、お話しいただきました。

後半では、企業として「治療と就労の両立支援」について、どのように取り組んでいけば良いのか、お話しいただきました。

参加者からは「内容が身近な話題と感じて理解できた」「実際にがんになった部下がいるのでそのようにやらせていただきたい」「両立支援の取り組みについて考えさせられた」「DVDを取り入れたりしており良かった」「資料がたくさんあって参考にできる」とても具体的で分かり易くとても良かった。明日からの産業保健活動に活かしたいと思う等の意見をいただきました。



関係機関の動き



1. 化学防護手袋の選択、使用等について(厚労省)

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170116K0040.pdf>

化学防護手袋の選択、使用等に係る参考資料の送付等について(厚労省)

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170116K0050.pdf>

別紙 1: オルトートルイジンに対する化学防護手袋の資料について

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170116K0051.pdf>

別紙 2: オルトートルイジンに対して化学防護手袋を使用する上での Q&A

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T170116K0052.pdf>

2. 製造業における外国人労働者に対する安全衛生教育の推進について(厚労省)

<http://www.gunmas.johas.go.jp/topics/seizougyouniokerugaikokujinnroudoushanitaisuruanzenkyouikunosuishinnitsuite.pdf>

製造業向け未熟練労働者に対する安全衛生教育マニュアル

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000118557.html>

3. 化学物質のリスク評価結果に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について(厚労省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000145982.html>

4. 治療と職業生活の両立支援セミナーの開催について(独立行政法人労働者健康安全機構)

開催場所: 福岡朝日ビル(福岡市)

講師: 浅木 久仁子 氏

<http://www.gunmas.johas.go.jp/topics/28ryouritsushienseminarfukuoka.pdf>

開催場所:アサコムホール(大阪市)

講師:岸本 葉子 氏

<http://www.gunmas.johas.go.jp/topics/28ryouritsushienseminaroosaka.pdf>

開催場所:RCC 文化センター(広島市)

講師:原 千晶 氏

<http://www.gunmas.johas.go.jp/topics/28ryouritsushienseminarhiroshima.pdf>



センターからのお知らせ

①ストレスチェック制度の導入をサポートします！

②新入社員など「若年者を対象としたメンタルヘルス対策教育研修」が新たに始まりました！



①ストレスチェック制度の導入をサポートします！

一昨年 12 月 1 日から施行されました「ストレスチェック制度」について、当センターでは、研修会の他下記の支援を行っています。

☆実施方法などについて質問したい 「ストレスチェック制度サポートダイヤル」

電話相談窓口を開設しています。

電話番号:全国統一ナビダイヤル

0570-031050

※通話料金がかかります。

開設時間:平日 10 時～17 時

☆直接会社に来て助言してほしい 「個別訪問支援」

メンタルヘルス対策の専門家が、直接事業場を訪問して、ストレスチェック制度の導入について、各事業場の状況にあった具体的なアドバイスをします。(無料)

②新入社員など「若年者を対象としたメンタルヘルス対策教育研修」が新たに始まりました！

今年度から、従来の「管理監督者向けのメンタルヘルス教育研修」に加えて、新入社員をはじめ入社 2～3 年目の「若年者向けのメンタルヘルス教育研修」が新たに始まりました。

管理監督者対象と同様、年 1 回無料でご利用いただけます。メンタルヘルス対策として、春に若手社員向け研修を、秋に管理監督者向け研修を計画すれば、年 2 回無料でご利用可能です。

その他、メンタルヘルス対策個別訪問支援では、専門スタッフが無料で事業場まで出向いてメンタルヘルス対策の体制づくり(心の健康づくり計画や就業規則、職場復帰プログラムの作成など)のお手伝いを致します。

※申込は当センターホームページの「メンタルヘルス対策」からお願い致します。

<http://www.gunmas.johas.go.jp/mental/index.html>



まだまだ寒い日が続いておりますが、2 月に入るとそろそろ花粉の飛散が始まります。様々な対策

症状を少しでも和らげる為には、体調管理が欠かせません。

- 



やや多い

②雨の日は花粉が飛散しないから安心して外出できる？

③しっかり花粉を払い落とせばどんな服装でも症状に関係ない？

花粉が付きやすい素材を避け、綿やポリエステルなどを選び、玄関先で花粉を払ってから家に入りましょう。また、静電気も大敵です。静電気防止スプレーなども活用しましょう。

info@gunmas.johas.go.jp

電話:027-233-0026 FAX:027-233-9966